

平成30年5月7日

平成30年 河川功労者の決定について

～徳島大学名誉教授 村上仁士氏、徳島大学名誉教授 山上拓男氏
徳島県植物研究会顧問 木下覺氏が公益社団法人日本河川協会から表彰されます～

河川功労者表彰は、昭和24年に創設以来、治水・利水・環境の観点はもとより、歴史・文化、河川愛護、国際貢献、学術研究、地域振興の観点から、広く社会に対して功績のあった個人や団体を表彰しているものです。

平成30年は、徳島河川国道事務所より推薦した村上仁士氏と山上拓男氏並びに木下覺氏が河川功労者として表彰されることが決定しました。

氏名：^{むらかみ}村上 ^{ひとし}仁士（徳島大学 名誉教授）

功績等：徳島大学にて教鞭をとりながら、四国における過去の地震・津波の実態調査や、四国沿岸域における津波予測・防災対策等について研究を重ねるとともに、専門的な立場から行政や自主防災活動に対し、有用な提言・助言を行うなど、河川行政の推進に尽力された。

氏名：^{やまがみ}山上 ^{たくお}拓男（徳島大学 名誉教授）

功績等：地盤工学を専門とし、地すべり対策工の設計法、地震時の広域斜面崩壊予測法など多くの研究を重ねるとともに、吉野川水系河川整備計画の策定では「吉野川学識者会議」の委員として参画、さらに「吉野川堤防補強検討委員会」の委員長を務めるなど、河川行政の推進に尽力された。

氏名：^{きのした}木下 ^{さとる}覺（徳島県植物研究会 顧問）

功績等：植物を専門とされ、徳島県植物研究会の会長として、阿波学会副会長（植物相班）として多くの研究成果を活かし、吉野川水系河川整備計画の点検・変更では「吉野川学識者会議」の委員として参画、河川・溪流環境アドバイザーを務めるなど、河川行政の推進に尽力された。

なお、表彰式が次の通りと行われる予定です。

日時：平成30年5月30日（水） 17:10～

場所：砂防会館「シェンバッハ・サボー」

東京都千代田区平河町2-7-5

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211（代表） TEL：088-654-9175（直通）

副所長

^{にしやま}西山

^{おさむ}修

内線206

◎地域連携課長

^{まつさか}松坂

^{こうじ}幸二

内線381

◎：主たる問い合わせ先